

サンパウロ大学 協定留学 月例報告書 (6月分)

李 珠里

USPでの留学生としての生活も残り1か月となりました。留学をして一番に感じることは時間の経過の早さです。気づいたら留学生活が終わっていたということがないように、私は「一日を千年の如く」をモットーに一日一日を大切に過ごしています。毎日濃い一日を過ごしていても、4か月があつという間に経過しています。今回の報告書ではとても充実した6月分の出来事を報告していこうと思います！

【大学生活】

[授業]

6月の第一週目はミニ連休があり授業がお休みだったので、6月での授業数が少なかつたような気がします。6月の授業は7月にある期末テストに向けての内容だったので、とても大切な授業ばかりでした。言語の授業を受けているので、日々の予習と復習がとても大切になってきます。授業にも慣れてきたからか、復習を後回してしまう日もありました。毎回大量の文献課題を出す授業や教授もいますが、私の場合は課題よりもテストが数回あったり、ペアワークがあったりするような感じでした。個人的に日本ではあまり経験したことがなかったのですが、数人で協力するグループワークの課題もあつたりします。

[Bandeijão]

USPと言えばBandeijão(学食)が有名ですが、私は自分のRepública(シェアハウス)で食べることが多いです。アプリをダウンロードすれば、一週間のメニューを確認することができるので、気になるメニューがあればBandeijãoで食べるようにしています。USPでいろんな友達に「どこのBandeijãoが好き？」と質問をすると会話がとても広がります！数人でお話をしていたら、どのBandeijãoが一番美味しいのかというプチディベートが勃発する可能性もあり！(笑)

私はまだ全部のBandeijãoで食べてはいませんが、個人的にFaculdade de Saúde Pública(別キャンパス)のところは美味しかった記憶があります。あとはCentralとQuímicaあたりもいい感じの勝負をしています。でも最初に食べるならCentralがオススメ！理由はプレートが本当にBandeijaだから。

[VF FFLCH]

学期終わりということもあり、悲しいお別れの時期もやってきます。COPAUSP(USP杯)大会も終わり、6月末でバレーの練習も一旦お休みとなりました。COPAUSPでは1

勝2敗という悔しい結果とはなりましたが、一生の思い出を作ることができました！
Letras 以外の学科の子たちも関わることができて、交友関係がとても広がります。ブラジルでは日本みたいな上下関係が存在しないので、部活でも学年や年齢関係なしにみんな意見を言ったり、一緒にパーティーに行ったりします。みんな大人っぽいので私と同じくらいの年齢だと思っていた子がまだ19歳だったりしてとても驚きました。後期に BIFE というそれぞれの部活動の一番大きい合同合宿大会があるのですが、そのお話を聞く度まだみんなと一緒にプレーしたいと思うほどとても楽しいイベントらしいです！！後期に留学をする機会がある方はぜひ参加してみてください:)



Sistema educacional brasileiro

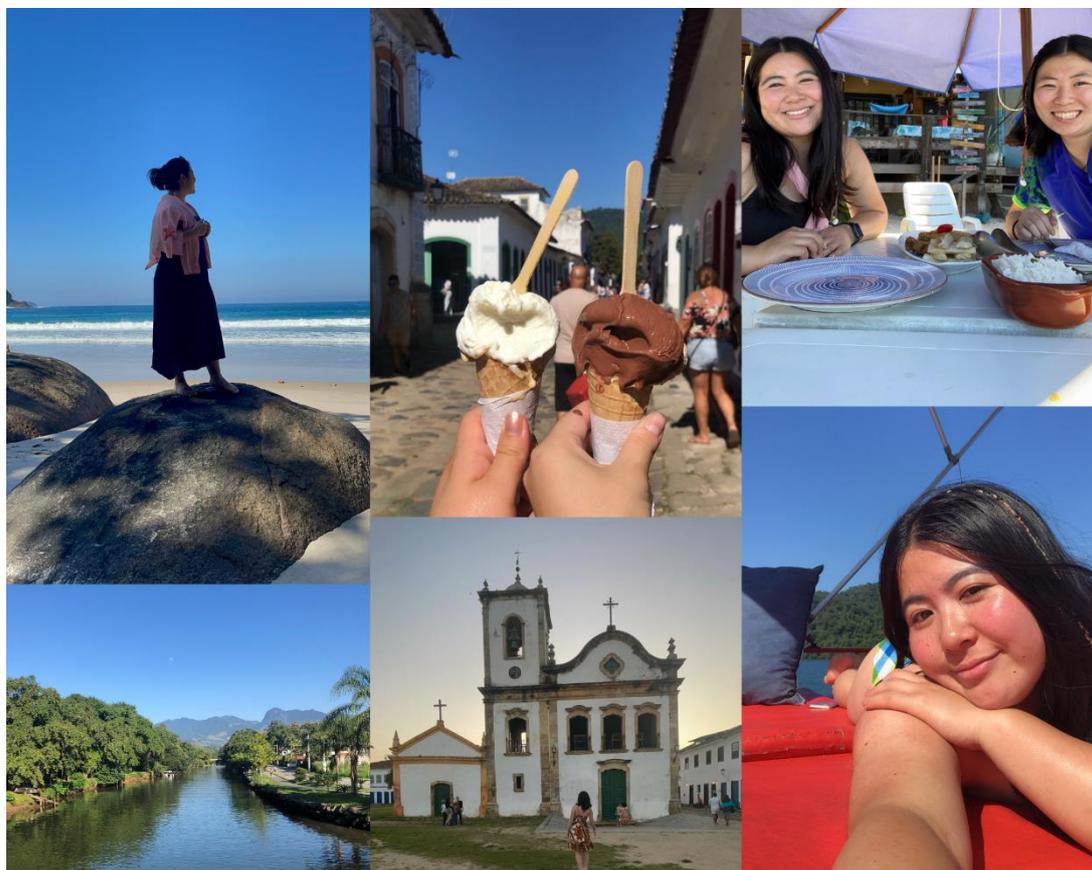
Educação Infantil - creches e pré-escolas - 0 a 5 anos
Ensino Fundamental 1 - de 6 a 10 anos
Ensino Fundamental 2 - de 11 a 14 anos
Ensino Médio - de 15 a 17 anos (pode ser ensino técnico/profissional)
Ensino Superior
Educação de Jovens e Adultos - 27 milhões
Educação Especial - 1,5 milhão

【TRIP TO PARATY:】

6月も連休を利用して、国内旅行を楽しんできました！今回も成り行きでリオデジャネイロ州に行ってきました。今回は Paraty というところを訪れました。同じ州でも Rio de Janeiro とは雰囲気が異なりのおんびりとしたアットホーム感があります。2泊3日の旅行でしたが、Paraty を十分に味わうことができる濃い3日間を過ごしました。

今回も6時間半弱のバス移動をして、初日に Trindade という所でトレッキングをして美しい海に囲まれながら自然と触れ合いました。現地のレストランの従業員の方々とも仲良くなり、初日から幸先良いスタートとなりました。二日目は船頭さんたちによるストライキにより残念ながら予約したスクーターには乗れませんでした。どうしてもスクーター旅行を諦めきれなかった私はなんとかして情報を集めてスクーターを出してくれる方を探しました。値段交渉もして運よくスクーターを出してくれる船頭さんの方と出会いました！おかげで美しい Paraty の海を堪能することができました。他の留学生集団とも出会ったり、一日中美味しい物を食べたり、海でのおんびりしたりして忘れられない旅行の一つとなりました。

ブラジル領土は本当に広大で半年や一年あっても、全州を制覇することはかなり難しいと思いますが、バス移動でも十分に安全に旅行をすることができるのでまずは有名などころから訪れていくことをオススメします！いくら写真や動画で知っているところだからとしても、「百聞は一見に如かず」です！！



【MY BIRTHDAY】

6月は一年の中で2番目にワクワクする月です！なぜならマイバースデーがあるから:) 今年の誕生日は家族と離れているので、一人で過ごすんだろうなと思っていましたが、シェアハウスの子たちがサプライズパーティーをしてくれました。SPに從姉妹が住んでおり、なんと從姉妹からもサプライズでバースデーケーキを頂きました。23歳、人生で初めて誕生日にケーキが3つありました。日本にいる家族とは離れていますが、Casita (シェアハウス) ファミリーがみんなでお祝いをしてくれて、本当に感動的で幸せ物です！



【FESTA JUNINA】

ブラジルの6月と言えば、もう一つ大きなイベントがあります。Festa Junina (収穫祭) です！6月に入ってから毎週どこかで Festa Junina のパーティーが開催されていました。USP でももちろんそれぞれの学部でパーティーが行われました。FFLCH では6月23日に開催され、会場にはそれぞれの部活動による食べものの販売で賑わっていました。VF FFLCH はブラジルの伝統のお菓子の Brigadeiro を販売しました。シンプルな定番の味や Paçoca というお菓子を使ったもの、その他にヴィーガン用の Brigadeiro も販売しました。おかげさまでパーティーが終わるまでにすべての Brigadeiro が完売しました！！

日本で学校の文化祭などで食べ物を売るときは規制が厳しいですが、ブラジルでは手作りのものを販売するのは当たり前の文化の一つです。道端で手作りのお菓子やつまめるものを路上販売している方々を沢山見かけることもあります。ブラジルでは Caseiro という言葉がありますが、これは「手作り」を意味していて、既製品よりもハンドメイドの物を多く好む方がいます。大学内でも手作りの物を売っている方が沢山いるので、機会があったらブラジルの Caseiro の文化を是非一度試してみてください！



【おわりに】

6月は連休から始まり、イベント沢山の月となりました。6月も充実とした後悔のない日々を送ることができました。7月はいよいよ最後の留学生活の月となります。期末テストや最終課題に追われること間違いなしですが、最後まで自分らしく留学生活を楽しみたいと思います！では今月の報告書はここらへんにして、最終課題に取り掛かりたいと思います、、、 wish me a luck!

Até julho:)



6月報告書

USP LIFE

July Lee



6月報告書

USP LIFE

July Lee

